

## ④ 乳癌症例記録（画像診断）

認定施設名 ○○○病院

代表常勤医氏名 乳腺 太郎

## 症例1

初診年月：西暦 2023 年 1 月	(※日については記入不要)			
診断手技： <input type="radio"/> MG/Tomo	<input type="checkbox"/> 乳房US	<input type="checkbox"/> 乳房MRI	<input type="checkbox"/> 乳房CT	<input type="radio"/> その他 ( CNB )
病理組織診断確認日：西暦 2023 年 1 月	(※日については記入不要)			
病理組織診断名 (※細胞診結果は不可)：	浸潤性乳管癌			
診療内容：2023年1月 検診マンモグラフィにて右上方に石灰化を伴う腫瘤像 カテゴリー4 を指摘され精査目的に来院。初診時 超音波にて右CにT 1.5 x 1.0 c m 不整腫瘤を認め組織診：Core Needle Biopsy 施行。乳がん(右)と診断。				

## 症例2

初診年月：西暦 年 月	(※日については記入不要)			
診断手技： <input type="checkbox"/> MG/Tomo	<input type="checkbox"/> 乳房US	<input type="checkbox"/> 乳房MRI	<input type="checkbox"/> 乳房CT	<input type="checkbox"/> その他 ( )
病理組織診断確認日：西暦 年 月	(※日については記入不要)			
病理組織診断名 (※細胞診結果は不可)：				
診療内容：				

## 症例3

初診年月：西暦 年 月	(※日については記入不要)			
診断手技： <input type="checkbox"/> MG/Tomo	<input type="checkbox"/> 乳房US	<input type="checkbox"/> 乳房MRI	<input type="checkbox"/> 乳房CT	<input type="checkbox"/> その他 ( )
病理組織診断確認日：西暦 年 月	(※日については記入不要)			
病理組織診断名 (※細胞診結果は不可)：				
診療内容：				

## ④ 乳癌症例記録（薬物療法）

認定施設名 ○○○病院

代表常勤医氏名 乳腺 太郎

症例1		
初診年月：西暦 2023 年 1 月 (※日については記入不要)		
病理組織診断名：浸潤性乳管癌		
HR: 陰性	HER2: 陽性	治療ライン：術後
薬剤名（略語可）：AC	投与期間：2023 年 3 月 ~ 2023 年 7 月	
診療内容：2023年1月 腫瘍を自覚し、当院受診。浸潤性乳管癌の診断のもと、2023年3月に乳房全切除術施行し、pT1pN1および、HR-, HER2+のBiologyから術後化学療法の方針となった。AC療法1サイクル目に発熱性好中球減少症（FN）を認めため、2サイクル目からはジーラスタ®を予防的に使用し、予定の4サイクルを完遂した。		

症例2		
初診年月：西暦 年 月 (※日については記入不要)		
病理組織診断名：		
HR:	HER2:	治療ライン：
薬剤名（略語可）：	投与期間：年 月 ~ 年 月	
診療内容：		

症例3		
初診年月：西暦 年 月 (※日については記入不要)		
病理組織診断名：		
HR:	HER2:	治療ライン：
薬剤名（略語可）：	投与期間：年 月 ~ 年 月	
診療内容：		

症例4		
初診年月：西暦 年 月 (※日については記入不要)		
病理組織診断名：		
HR:	HER2:	治療ライン：
薬剤名（略語可）：	投与期間：年 月 ~ 年 月	
診療内容：		

## ④ 乳癌乳癌症例記録（放射線治療）

認定施設名           ◎◎◎病院          代表常勤医氏名           乳腺 太郎          

症例1																		
初診年月： 西暦 2023 年 1 月（※日については記入不要）						<input type="radio"/>	原発		進行・転移再発									
病理組織診断名： 非浸潤性乳管癌																		
術式：		<input type="radio"/>	乳房部分切除		<input type="radio"/>	乳房全切除		<input type="radio"/>	腋窩センチネル		腋窩郭清							
照射部位：		<input type="radio"/>	温存乳房		<input type="radio"/>	胸壁		<input type="radio"/>	腋窩		<input type="radio"/>	鎖骨上		<input type="radio"/>	内胸		その他（            ）	
照射期間： 西暦 2023 年 3 月 ~ 2023 年 4 月						照射線量：				50Gy								
診療内容：2023年1月 左乳房異常認め、当院に受診。精査にて、左乳癌の診断となる。 2月に手術施行し、術後病理の結果、放射線治療の方針となった。																		

症例2																		
初診年月： 西暦            年            月（※日については記入不要）						<input type="radio"/>	原発		進行・転移再発									
病理組織診断名：																		
術式：		<input type="radio"/>	乳房部分切除		<input type="radio"/>	乳房全切除		<input type="radio"/>	腋窩センチネル		腋窩郭清							
照射部位：		<input type="radio"/>	温存乳房		<input type="radio"/>	胸壁		<input type="radio"/>	腋窩		<input type="radio"/>	鎖骨上		<input type="radio"/>	内胸		その他（            ）	
照射期間： 西暦            年            月 ~            年            月						照射線量：												
診療内容：																		

症例3																		
初診年月： 西暦            年            月（※日については記入不要）						<input type="radio"/>	原発		進行・転移再発									
病理組織診断名：																		
術式：		<input type="radio"/>	乳房部分切除		<input type="radio"/>	乳房全切除		<input type="radio"/>	腋窩センチネル		腋窩郭清							
照射部位：		<input type="radio"/>	温存乳房		<input type="radio"/>	胸壁		<input type="radio"/>	腋窩		<input type="radio"/>	鎖骨上		<input type="radio"/>	内胸		その他（            ）	
照射期間： 西暦            年            月 ~            年            月						照射線量：												
診療内容：																		